



平成27年12月18日

環境生命科学研究科のユニークな教育プログラム

大学院環境生命科学研究科はスーパーグローバル大学としての教育を行う一環で、他の大学には見られないユニークな教育を実施しています。

今回、①岡山大学フェ大学院特別コース（ユニークな留学生教育制度）とベトナム ホーチミン市で行ったワークショップ、②1月に開催予定のコロキウムと環境生命科学シンポジウム、③企業との連携によるインターンシップを組み込んだ先進基礎科学特別コースという3つの教育プログラムの紹介を行います。

① 岡山大学フェ大学院特別コース（別添資料1）

本コースは、ベトナムにおける農学系、環境系分野で即戦力と成りうる優秀な人材の育成を両大学が共同で実施し、世界レベルで深刻化する環境問題や農村開発に関する教育を行うプログラムです。他大学には見られないユニークな制度であり、ベトナム教育訓練省からも高く評価されています。

【特徴】

- ・岡山大学とフェ大学との博士前期課程共同プログラム
- ・転入学制度：1年6カ月をフェ大学院に修学し、その後、岡山大学大学院博士前期課程2年次に転入学。1年の修学後、岡山大学から修士の学位を授与
- ・企業等の里親制度による奨学金支援
- ・岡山大学から毎年教員15人を派遣。集中講義を全て英語で実施

環境生命科学研究科は11月2～3日、日越研究ワークショップをベトナムホーチミン市で開催しました。日越学術交流のさらなる発展について議論したほか、同コースのカリキュラムや修了生の進路や、その特徴について紹介しました。ワークショップには、約60人のベトナムの大学生をはじめ、ベトナムの研究者、日本政府関係者、日本企業関係者、日本の学生、日本の研究者合わせて約130人が出席しました。さらに、同日ワークショップ後の関係者会議で、これまでの成果を踏まえ、同コース将来像や今後の展開についても検討し、本コースの継続と発展に向け協力することを合意しました。

同コースは、2007年に1期生を受け入れ、来年度に10期生を迎え入れる予定です。10年計画の第1フェーズの成功を踏まえ、現在は、第2フェーズについての計画を進めています。

② コロキウムと環境生命科学シンポジウム（別添資料2）

環境生命科学研究科は1月28～29日、「コロキウム」と「環境生命科学シンポジウム」



PRESS RELEASE

を開催します。コロキウムは、英語での大学院生の国内・海外研修の成果発表会。アジア環境再生特別コースのプロジェクト実習において、博士前期課程大学院生が「学内」、「地域」、「海外」で取り組んだ環境問題について発表します。

環境生命科学シンポジウムは、博士後期課程大学院生を対象とした研究支援プログラムの研究発表会です。同プログラムでは、大学院生が次年度の研究計画を3月に提出。採択された大学院生が1年間かけて研究を行った成果を英語で発表します。

毎年、海外より3人の研究者を招聘。発表する学生への質問やコメントを行います。

③ 先進基礎科学特別コース（別添資料3 自然科学研究科との共同プログラム）

先進基礎科学特別コースは、将来のプロジェクトリーダーを育成するために、優秀な学生に学部4年生から大学院科目を履修させるコースです。コース生は、科学英語基礎や先進基礎概論などの基礎科目とともに、先進知的財産論や組織マネジメント概論といったリーダーに必要な科目を履修します。

最も特徴ある科目が、企業との連携によるインターンシップです。インターンシップでは、企業の研究開発部の方々による指導を行います。学部4年生には、研究開発の課題を調査するインターンシップを実施。大学院進学後の博士前期課程1年生では、その課題を解決するインターンシップを経験します。本インターンシップを通して、学生は社会人とのコミュニケーションを学ぶほか、開発現場の厳しさや異分野技術を知り、発表会を通して自分の考えを表現する力を鍛えることができます。

<お問い合わせ>

岡山大学大学院環境生命科学研究科

研究科長 神崎 浩

（電話番号）086-251-8297

副研究科長 坂本 圭児

（電話番号）086-251-8375

副研究科長 藤原 健史

（電話番号）086-251-8994